

---

# 2007年3月期決算説明会

新日本製鐵株式會社  
2007年4月27日

先進のその先へ、新日鉄

[www.nsc.co.jp](http://www.nsc.co.jp)

Copyright (C) 2006-2007 NIPPON STEEL Corporation All Rights Reserved.

---

< 本日の内容 >

1. 2007年3月期 決算実績
2. 2008年3月期 見通し
3. 質疑応答

代表取締役副社長 増田 規一郎  
常務執行役員 谷口 進一

## I. 2007年3月期決算実績

1. 連結・単独損益実績
2. 連結経常損益分析(対前回見通し・対前年度実績)
3. 連結セグメント別損益
4. 連結経常損益分析(上期実績対下期実績)
5. 連結セグメント別損益(上期実績対下期実績)
6. 連結有利子負債残高・連結キャッシュフロー
7. 連結・単独貸借対照表

\*資料中の「前回見通し」値は、2007.3.1 公表値

# 1. 連結・単独損益実績

(単位:億円)

	06年度実績		05年度実績		増減		前回見通し	増減
	単独	グループ会社等	単独	グループ会社等	単独	グループ会社等		
<b>売上高</b>	<b>43,021</b>		<b>39,063</b>		<b>+ 3,958</b>		<b>42,800</b>	<b>+ 221</b>
単独	25,628		25,913		- 285		25,400	+ 228
グループ会社等	17,393		13,150		+ 4,243		17,400	- 7
<b>営業損益</b>	<b>5,800</b>		<b>5,763</b>		<b>+ 37</b>		<b>5,700</b>	<b>+ 100</b>
単独	4,022		4,339		- 317		4,100	- 78
グループ会社等	1,778		1,424		+ 354		1,600	+ 178
<b>経常損益</b>	<b>5,976</b>		<b>5,474</b>		<b>+ 502</b>		<b>5,800</b>	<b>+ 176</b>
単独	3,897		3,887		+ 10		3,950	- 53
グループ会社等	2,079		1,587		+ 492		1,850	+ 229
<b>特別損益</b>	<b>237</b> *2		<b>182</b>		<b>+ 55</b>		<b>220</b>	<b>+ 17</b>
<b>当期損益</b>	<b>3,511</b>		<b>3,439</b>		<b>+ 72</b>		<b>3,450</b>	<b>+ 61</b>
単独	2,488		2,440		+ 48		2,500	- 12
グループ会社等	1,023		999		+ 24		950	+ 73

\*1; エンジニアリング・新素材事業部門分社影響(2,300億円程度)含む

\*2; 固定資産売却益(社有地売却等)177億円,投資有価証券等売却益60億円

## 2-1. 連結経常損益分析 対前回見通し

(単位:億円)

	06年度実績	前回見通し	増減
<b>売上高</b>	<b>43,021</b>	<b>42,800</b>	<b>+ 221</b>
単独	25,628	25,400	+ 228
グループ会社等	17,393	17,400	- 7
<b>営業損益</b>	<b>5,800</b>	<b>5,700</b>	<b>+ 100</b>
単独	4,022	4,100	- 78
グループ会社等	1,778	1,600	+ 178
<b>経常損益</b>	<b>5,976</b>	<b>5,800</b>	<b>+ 176</b>
単独	3,897	3,950	- 53
グループ会社等	2,079	1,850	+ 229
<b>特別損益</b>	<b>237</b>	<b>220</b>	<b>+ 17</b>
<b>当期損益</b>	<b>3,511</b>	<b>3,450</b>	<b>+ 61</b>
単独	2,488	2,500	- 12
グループ会社等	1,023	950	+ 73

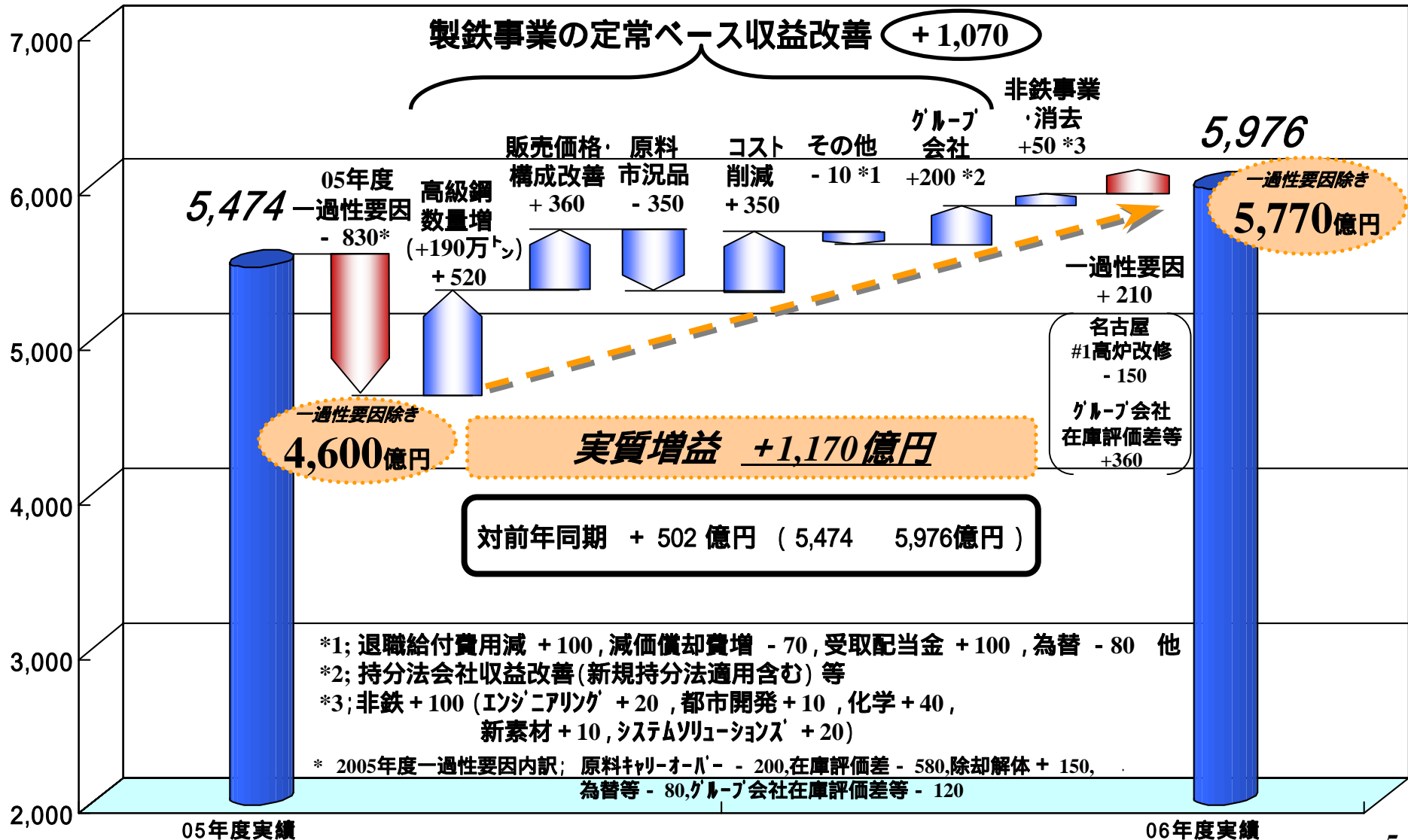
**経常損益 5,800 5,976 億円**  
**+ 176億円**

**〔製鉄〕 + 140**  
 ・生産出荷 + 20  
 (高級鋼需要対応)  
 ・その他 - 70  
 ・グループ会社 + 130  
 ・一過性影響 + 60  
 (グループ会社在庫評価差等)

**〔非鉄等〕 + 40**  
 ・化学 + 15  
 ・新素材 + 5  
 ・システムソリューション + 15 他

## 2-2. 連結経常損益分析 対前年度実績

(単位: 億円)



### 3. 連結セグメント別損益

(単位:億円)

	06年度実績(A)		売上高 営業 利益率	05年度実績(B)		売上高 営業 利益率	増減(A - B)		前回見通し	
	売上高	営業損益		売上高	営業損益		売上高	営業損益	売上高	営業損益
連結計	43,021	5,800	13.5%	39,063	5,763	14.8%	+ 3,958	+ 37	42,800	5,700
製鉄	34,823	5,145	14.8%	31,438	5,176	16.5%	+ 3,385	*1 - 31	34,750	5,100
エンジニアリング	3,679	130	3.5%	3,361	95	2.8%	+ 318	+ 35	3,600	110
都市開発	943	143	15.2%	1,040	130	12.5%	97	+ 13	950	140
化学	3,187	*2 236	7.4%	2,984	*2 193	6.5%	+ 203	+ 43	3,200	230
新素材	656	31	4.8%	549	29	5.3%	+ 107	+ 2	650	30
システムソリューション	1,565	139	8.9%	1,483	118	8.0%	+ 82	+ 21	1,550	130
消去	1,834	25		1,795	18		39	- 43	1,900	40

\*1; 2005年度一過性(除却解体除く)の影響(980億円)、名古屋第一高炉改修影響(-150億円)等含む

\*2; 新日鐵化学株)のれん償却(27億円/年)を含む

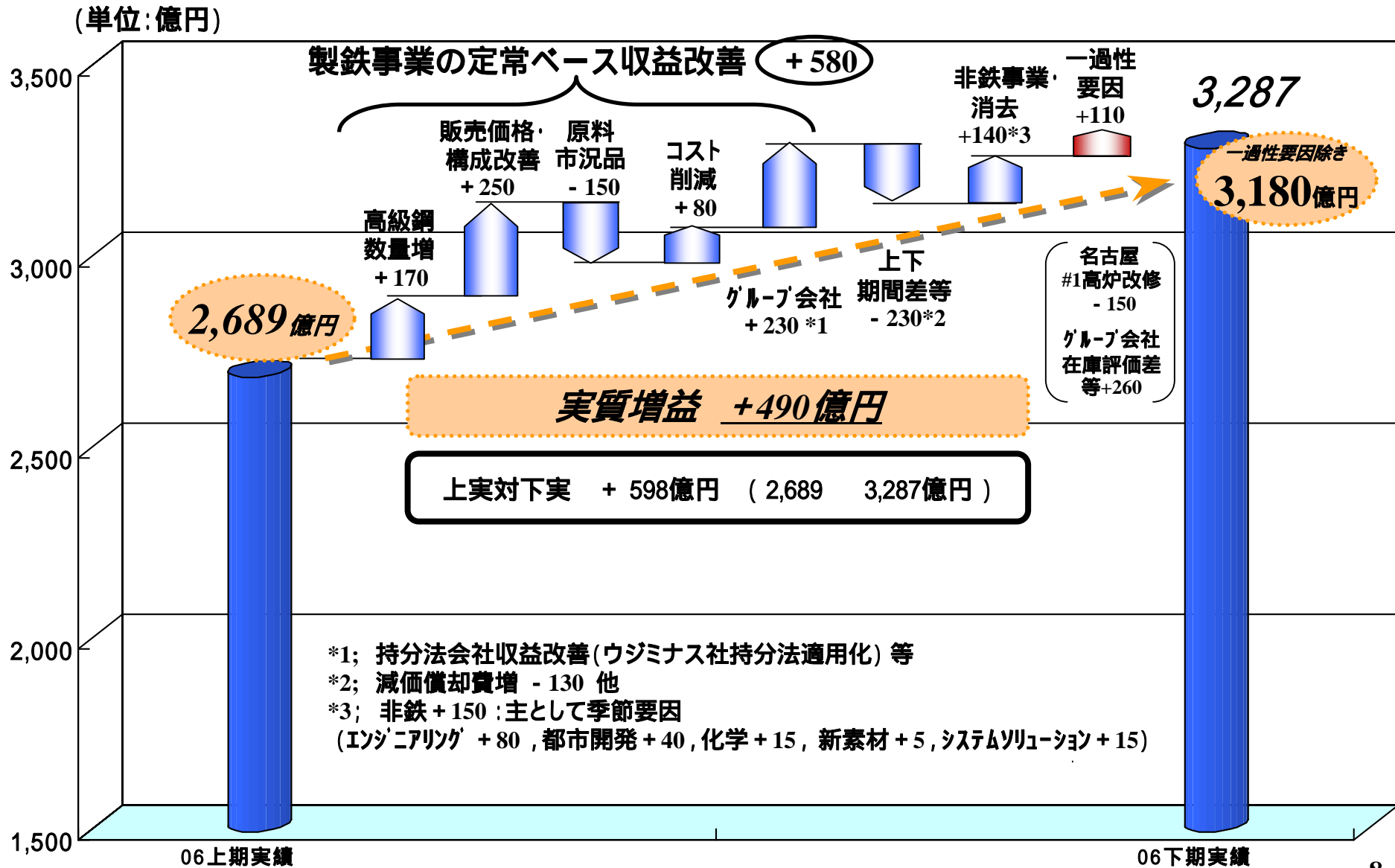
## 4-1. 連結経常損益分析 上期実績・下期実績

(単位:億円)

		06年度実績	06上実(A)	06下実(B)	上下差(A B)
売上高	単独	43,021	19,834	23,187	<u>+ 3,353</u>
	ケール・フ会社等	25,628	12,527	13,101	+ 574
		17,393	7,307	10,086	+ 2,779
営業損益	単独	5,800	2,663	3,137	<u>+ 474</u>
	ケール・フ会社等	4,022	1,992	2,030	+ 38
		1,778	670	1,108	+ 438
経常損益	単独	5,976	2,689	3,287	<u>+ 598</u>
	ケール・フ会社等	3,897	1,964	1,933	- 31
		2,079	725	1,354	+ 629
当期損益	単独	3,511	1,641	1,870	<u>+ 229</u>
	ケール・フ会社等	2,488	1,272	1,216	- 56
		1,023	368	655	+ 287



## 4-2. 連結経常損益分析 上期実績対下期実績



## 5. 連結セグメント別損益 (上期実績・下期実績)

(単位:億円)

	06年度実績		06上期実績(A)		06下期実績(B)		上下差(A-B)	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
連結計	43,021	5,800	19,834	2,663	23,187	3,137	+ 3,353	+ 474
製鉄	34,823	5,145	16,184	2,419	18,639	2,726	+ 2,455	<sup>*1</sup> + 307
エンジニアリング	3,679	130	1,593	12	2,086	118	+ 493	+ 106
都市開発	943	143	328	43	615	100	+ 287	+ 57
化学	3,187	<sup>*2</sup> 236	1,580	<sup>*2</sup> 111	1,607	<sup>*2</sup> 125	+ 27	+ 14
新素材	656	31	318	18	338	13	+ 20	- 5
システムソリューション	1,565	139	701	51	864	88	+ 163	+ 37
消去	1,834	25	872	8	962	33	90	- 41

\*1; 2006年下期名古屋第一高炉改修影響(-150億円)等含む

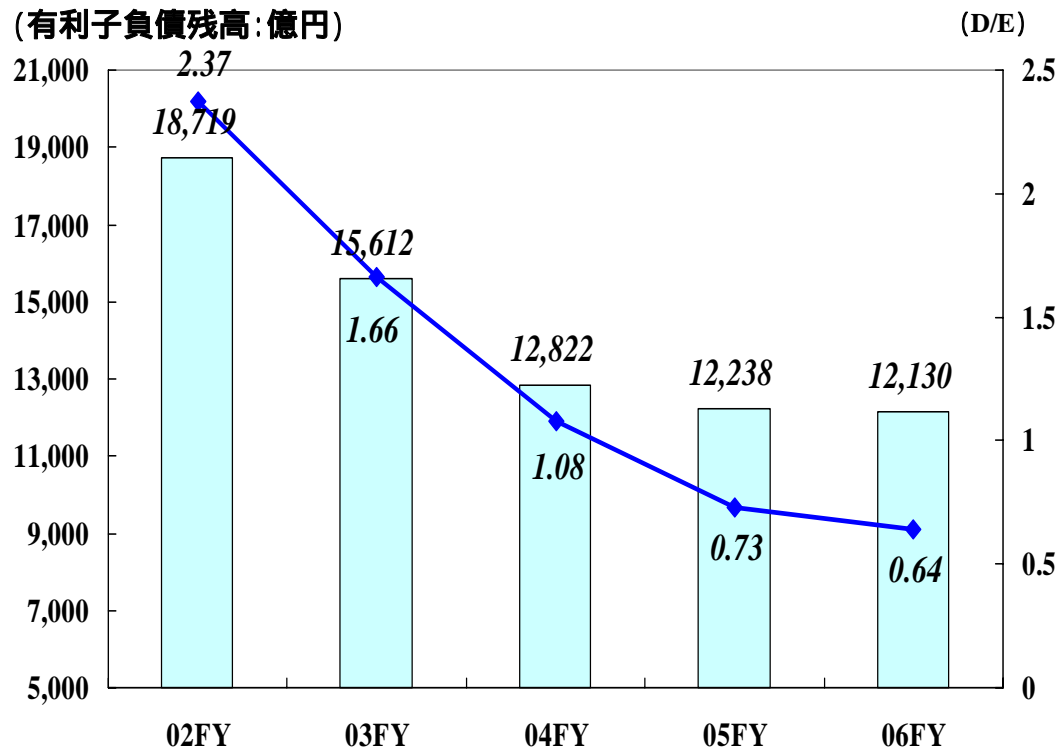
\*2; 新日鐵化学株のれん償却(27億円,上期・下期とも各13.6億円)を含む

# 6-1. 連結有利子負債残高

(金額単位: 億円)

	05年度	前回見通し	06年度	05 06年度
<b>連結期末有利子負債残高</b>	12,238	12,200	12,130	- 108
<b>D/E (Debt Equity ratio)</b>	0.73	0.7程度	0.64	0.09

**連結期末有利子負債残高推移**



**05年度 06年度(07/3末)**  
**108億円 削減の内訳**

- ・内部留保 3,576億円
- ・経常利益 5,976億円
- ・法人税等支払 - 2,400億円
- ・優先出資証券 3,000億円
- ・設備バランス・投融資 - 2,250億円
- ・配当支出 - 860億円
- ・自己株取得 - 1,100億円
- ・手元・運転バランス等 - 2,474億円



## 6-2. 連結キャッシュフロー

(単位:億円)

		06年度実績	05年度実績
<b>営業活動によるCF</b>	A	<b>4,784</b>	<b>3,929</b>
税 前 当 期 利 益		6,214	5,656
法 人 税 等 支 払		2,451	2,117
減 価 償 却 費		1,924	1,833
与 受 信 ・ 在 庫 増 減 等		903	1,443
<b>投資活動によるCF</b>	B	<b>3,746</b>	<b>2,268</b>
<b>FCF (フリーキャッシュフロー)</b>	A+B	<b>1,037</b>	<b>1,661</b>
キ ャ ッ シ ュ 増 減		1,230	300
<b>財務活動によるCF</b>		<b>193</b>	<b>1,361</b>
( 内 数 ) 借 入 金 返 済		108	584
( 内 数 ) 配 当 金 支 払		855	337
( 内 数 ) 自 己 株 式 取 得		1,097	501
( 内 数 ) 優 先 出 資 証 券 発 行		3,000	-

## 7. 連結・単独貸借対照表

総資産(単位:億円)	06年度実績(07/3E)	05年度実績(06/3E)	07/3E 06/3E
連結(単独)	53,449(37,139)	45,427(34,465)	+ 8,022(+ 2,674)

( )内は、単独で内数

流動資産	増減	+ 3,455	( 396)
	07/3E	18,501	(8,997)
	06/3E	15,046	(9,393)
現預金	増減	+ 1,202	(+ 839)
	07/3E	2,801	(1,745)
	06/3E	1,599	(906)
受手・売掛金	増減	+ 601	( 1,197)
	07/3E	5,971	(1,756)
	06/3E	5,370	(2,953)
棚卸資産	増減	+ 1,446	(+ 259)
	07/3E	7,894	(4,308)
	06/3E	6,448	(4,049)
その他流動資産	増減	+ 122	( 297)

固定資産	増減	+ 4,566	(+ 3,069)
	07/3E	34,947	(28,141)
	06/3E	30,381	(25,072)
有形・無形	増減	+ 1,363	(+ 419)
	07/3E	18,095	(11,880)
	06/3E	16,732	(11,461)
投資等	増減	<sup>1</sup> + 3,202	(+ 2,651)
	07/3E	16,850	(16,261)
	06/3E	13,648	(13,610)

1 時価評価差額+818億円、持分法投資利益+435億円、国内外鉄鋼各社との連携、需要家との事業提携強化・拡充の為に株式取得等

負債	増減	<sup>2</sup> + 2,149	(+ 1,845)
	07/3E	29,756	(22,390)
	06/3E	27,607	(20,545)
借入金(割手込)	増減	108	(+ 2,749)

自己資本	増減	<sup>3</sup> + 2,150	(+ 829)
少数株主持分	増減	<sup>4</sup> + 3,722	(~)

- 2 繰延税金負債(時価評価差額分増加)+330億円 等  
 3 利益剰余金+2,694億円  
 (当期純利益+3,511億円、配当支払 860億円 等)、  
 有価証券評価差額(税後)+488億円  
 自己株式取得 1,103億円 他  
 4 優先出資証券+3,000億円 他

## (参考) 連結・単独比較貸借対照表(増減)

(借方)			(貸方)		
科 目	増 減		科 目	増 減	
	連結	単独		連結	単独
<b>流動資産</b>	<b>+ 3,455</b>	<b>396</b>	<b>流動負債</b>	<b>+ 1,877</b>	<b>1,103</b>
現金預金	+ 1,202	+ 839	支手・買掛・未払費用等	+ 1,549	571
有価証券	+ 85	-	短借・社債	42	80
受手・売掛	+ 601	1,197	引当金・未払金等	+ 369	452
棚卸資産	+ 1,446	+ 259	<b>固定負債</b>	<b>+ 273</b>	<b>+ 2,947</b>
その他	+ 122	297	長借・社債	66	+ 2,828
(うち貸倒引当金)	(+ 21)	(+ 32)	引当金他	+ 50	62
			繰延税金負債	+ 289	+ 180
<b>固定資産</b>	<b>+ 4,566</b>	<b>+ 3,069</b>	<b>負債 計</b>	<b>+ 2,149</b>	<b>+ 1,845</b>
有形	+ 1,247	+ 423	資本金・資本剰余金	-	-
無形	+ 116	4	利益剰余金	+ 2,694	+ 1,633
投資等	+ 3,202	+ 2,651	自己株式	1,103	1,097
(うち時価評価差額)	(+ 818)	(+ 495)	<b>株主資本</b>	<b>+ 1,590</b>	<b>+ 536</b>
(うち貸倒引当金)	(+ 12)	(+ 17)	(うちその他有価証券評価差額金)	+ 488	+ 296
(うち前払年金費用)	(+ 146)	(+ 146)	(うち為替換算調整勘定)	+ 69	-
(うち繰延税金資産)	( 148)	(-)	<b>評価・換算差額</b>	<b>+ 560</b>	<b>+ 293</b>
			<b>少数株主持分</b>	<b>+ 3,722</b>	<b>-</b>
<b>資産 計</b>	<b>+ 8,022</b>	<b>+ 2,674</b>	<b>純資産 計</b>	<b>+ 5,872</b>	<b>+ 829</b>
			<b>負債及び純資産 計</b>	<b>+ 8,022</b>	<b>+ 2,674</b>

---

## II. 剰余金の配当方針(期末)

# 剰余金の配当方針(期末)について

剰余金の配当方針(期末)につきましては、取締役会(2007年3月1日開催)におきまして、既公表の配当方針に基づき、一株につき6円(中間期末と合わせた年間配当金は10円、前期に比し1円の増配)とさせていただく方針と致しました。

## < 配当性向 >

今期; 連結配当性向 18.4% ・ 単独配当性向 26.0%

前期; 連結配当性向 17.4% ・ 単独配当性向 24.5%



## (参考) 一株当たり利益の推移

(単位: 円)

		H17年度実績	H18年度実績
一株当たり当期純利益	第1四半期	13.59	11.26
	第2四半期	15.43	13.93
	上期	29.02	25.15
	第3四半期	11.03	15.49
	第4四半期	11.03	13.69
	下期	22.06	29.17
年度計		51.08	54.29

一株当たり配当

51.08円 × 17.4% = 9.0円/株

54.29円 × 18.4% = 10.0円/株

自己株式を控除して算出

## (参考) 当社の配当方針について

配当方針(平成16年度見直し);

連結業績に応じた利益の配分を基本として、企業価値向上に向けた投資等に必要な資金所要、及び、先行きの業績見通し等を勘案するとともに、更なる財務体質の強化を図りつつ、配当を実施する方針としております。

なお、連結業績に応じた利益配分の指標としましては、連結配当性向20%程度(単独配当性向30%程度)を基準としますが、当面の間は財務体質改善が最優先課題であることから、連結配当性向15~20%程度(単独配当性向20~30%程度)と、基準に比べやや抑制した水準を目安とさせていただきます。

---

## III. 2008年3月期見通し

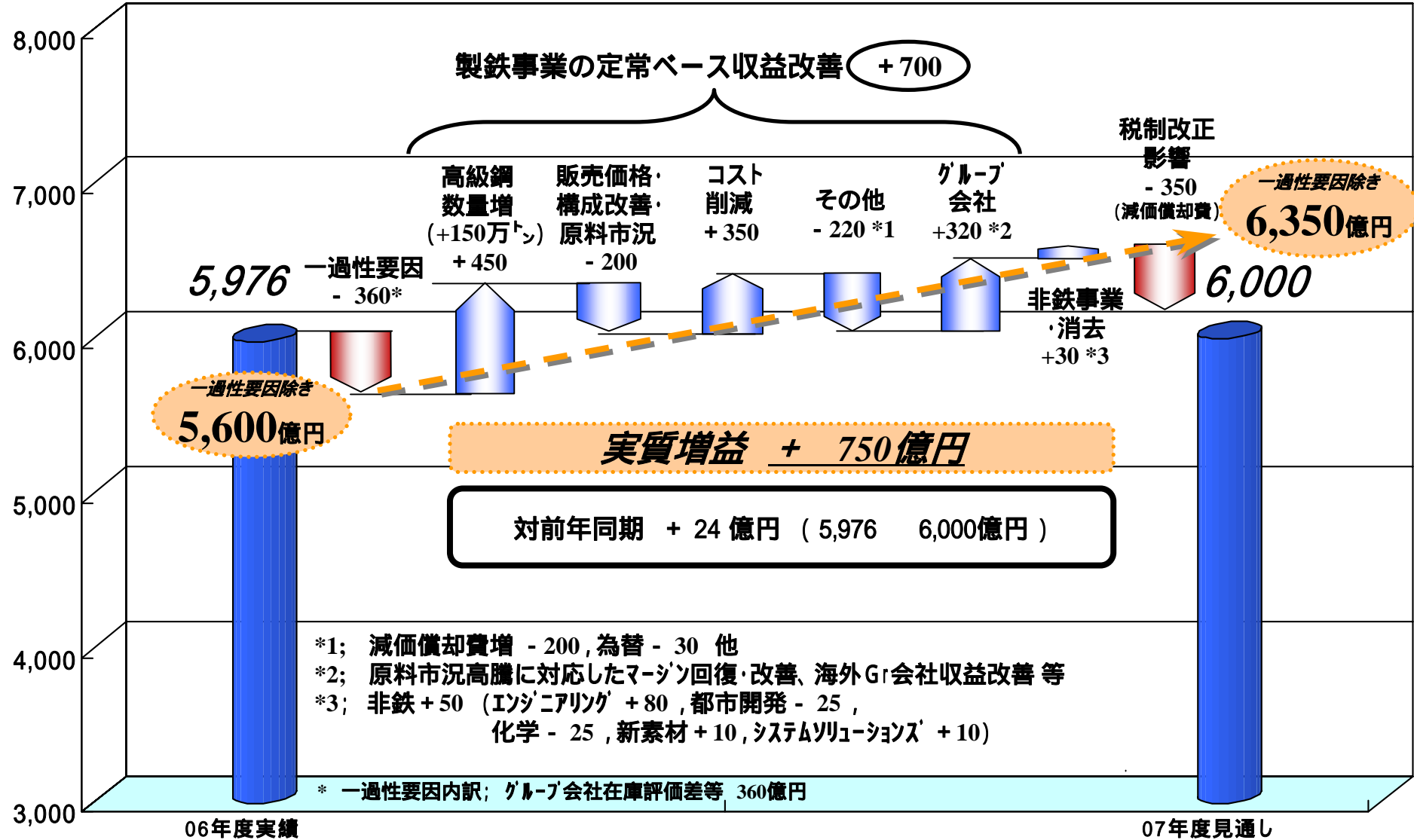
1. 連結・単独損益見通し(年度)
2. 連結経常損益(対前年度実績)
3. 連結セグメント別損益見通し
4. 連結有利子負債残高見通し

# 1. 連結・単独損益見通し

(単位:億円)	07年度見通し		06年度実績		対前年度	対前年上期
		上期		上期		
<b>売上高</b>	<b>47,600</b>	<b>22,900</b>	<b>43,021</b>	<b>19,834</b>	<b>+ 4,579</b>	<b>+ 3,066</b>
単独	26,600	13,100	25,628	12,527	+ 972	+ 573
グループ会社等	21,000	9,800	17,393	7,307	+ 3,607	+ 2,493
<b>営業損益</b>	<b>5,800</b>	<b>2,650</b>	<b>5,800</b>	<b>2,663</b>	~	- 13
単独	4,200	1,900	4,022	1,992	+ 178	- 92
グループ会社等	1,600	750	1,778	671	- 178	+ 79
<b>経常損益</b>	<b>6,000</b>	<b>2,700</b>	<b>5,976</b>	<b>2,689</b>	<b>+ 24</b>	<b>+ 11</b>
単独	4,000	1,800	3,897	1,964	+ 103	- 164
グループ会社等	2,000	900	2,079	725	- 79	+ 175
<b>特別損益</b>	-	-	<b>237</b>	<b>185</b>	- 237	- 185
<b>当期損益</b>	<b>3,500</b>	<b>1,600</b>	<b>3,511</b>	<b>1,641</b>	- 11	- 41
<一株当たり当期利益>	<54.7>	<25.0>	<54.3>	<25.2>	<+0.4>	<-0.2>
単独	2,500	1,150	2,488	1,272	+ 12	- 122
グループ会社等	1,000	450	1,023	369	- 23	+ 81

## 2. 連結経常損益 対前年度実績

(単位: 億円)



### 3. 連結セグメント別損益見通し

(単位:億円)

	07年度見通し(A)		売上高営業 利益率	06年度実績(B)		売上高営業 利益率	増減(A - B)	
	売上高	営業損益		売上高	営業損益		売上高	営業損益
連 結 計	47,600	5,800	<u>12.2%</u>	43,021	5,800	<u>13.5%</u>	+ 4,579	~
製 鉄	39,200	5,150	<u>13.1%</u>	34,823	5,145	<u>14.8%</u>	+ 4,377	+ 5
エソシ'ニアリク'	3,600	180	<u>5.0%</u>	3,679	130	<u>3.5%</u>	79	+ 50
都 市 開 発	1,100	140	<u>12.7%</u>	943	143	<u>15.2%</u>	+ 157	- 3
化 学	2,600	*1 200	<u>7.7%</u>	3,187	*1 236	<u>7.4%</u>	587	- 36
新 素 材	700	35	<u>5.0%</u>	656	31	<u>4.7%</u>	+ 44	+ 4
シ ス テ ム ソ リ ュ ー シ ョ ン	1,650	145	<u>8.8%</u>	1,565	139	<u>8.9%</u>	+ 85	+ 6
消 去	1,250	50		1,834	25		+ 584	- 25

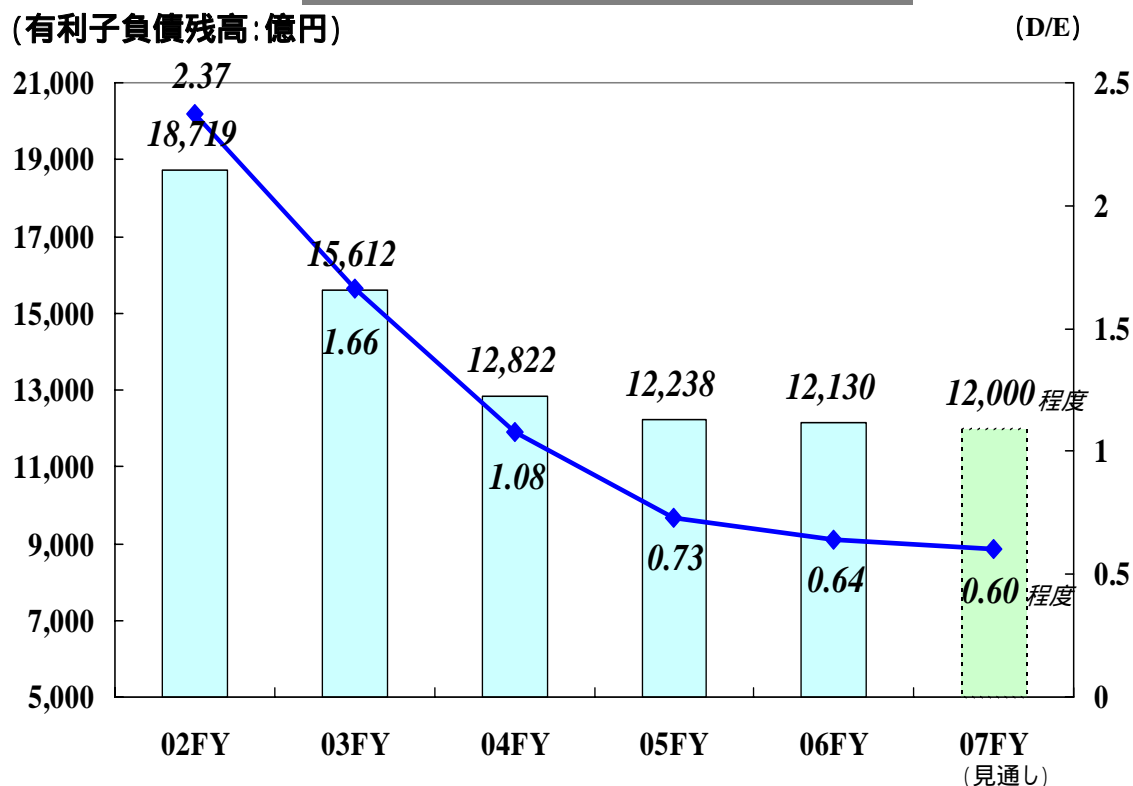
\*1:新日鐵化学(株) のれん償却( 27億円/年)を含む

## 4. 連結有利子負債残高見通し

(金額単位: 億円)

	05年度	06年度	07年度見通し	06 07年度
連結期末有利子負債残高	12,238	12,130	12,000程度	- 130程度
D/E (Debt Equity ratio)	0.73	0.64	0.6程度	0.04程度

### 連結期末有利子負債残高推移



06年度 07年度(08/3末)  
130億円 削減の内訳

- ・経常利益 6,000億円
- ・法人税等支払 - 2,400億円
- ・設備バランス・投融資 - 1,400億円
- ・自己株取得 - 930億円
- ・その他 - 1,140億円  
(配当支出、運転バランス等)

## IV.ご参考

1. 諸元前提 (製鉄事業 生産・出荷関連)
2. 国内鋼材消費・国内活動水準
3. 原燃料・フレート等の価格推移
4. 国内在庫推移
5. 設備投資・減価償却費
6. 連結対象範囲
7. 主要上場グループ会社等損益
8. 直近の株式及び株主の概況
9. 主要財務指標推移



# 1. 諸元前提 (製鉄事業 生産・出荷関連)

	06年度実績			05年度実績		
	06上期実績	06下期実績		05上期実績	05下期実績	
全国粗鋼生産量 万トン	11,775	5,805	5,969	11,272	5,680	5,591
全鋼材通関ベース 輸 出 高 万トン	3,547	1,804	1,743	3,190	1,638	1,552
当 社 出 銑 量 <sup>*1</sup> 万トン	3,064	1,541	1,522	3,132	1,581	1,552
連結粗鋼生産量 万トン <参考>当社単独	3,452 <3,160>	1,716 <1,571>	1,737 <1,589>	3,395 <3,120>	1,708 <1,573>	1,688 <1,547>
当社鋼材出荷量 万トン	3,151	1,542	1,609	2,959	1,476	1,484
当社販売価格 千円 /トン	75.3	73.4	77.1	74.3	73.4	75.2
鋼材輸出比率 (金額ベース) %	32.3	32.3	32.4	30.8	31.6	30.1
為 替 レ ー ト ¥/\$	117	115	119	113	109	117

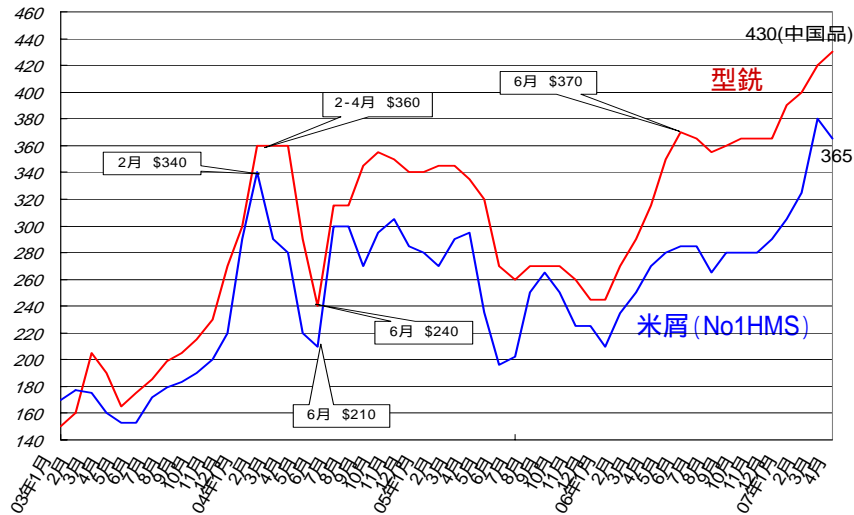
\*1 北海製鉄の出銑量含む

## 2. 国内鋼材消費・国内活動水準

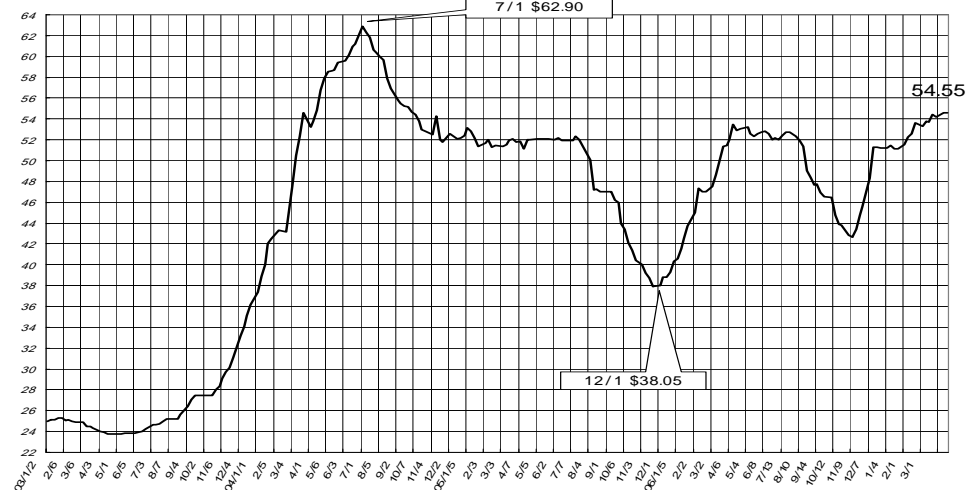
	07年度 見通し	06年度 実見	05年度 実績
<b>国内鋼材消費</b> 万トン	<b>7,948</b>	<b>7,930</b>	7,762
うち製造業向け数量比率% (普通鋼+特殊鋼)	5,061(64%)	5,000(63%)	4,818(62%)
<b>普通鋼鋼材消費</b> 万トン	<b>6,427</b>	<b>6,426</b>	6,319
建設 万トン	2,733	2,772	2,782
製造業 万トン	3,694	3,654	3,537
(うち造船) 万トン	(586)	(569)	(561)
(うち自動車) 万トン	(1,418)	(1,408)	(1,341)
<b>特殊鋼鋼材消費</b> 万トン	<b>1,521</b>	<b>1,504</b>	1,443
住宅着工戸数 万戸	125	127	125
非住宅着工面積 万m <sup>2</sup>	7,236	7,371	7,222
新造船起工 万GT	1,800	1,750	1,634
完成車生産台数 万台	1,160	1,150	1,089
K D セ ッ ト 輸 出 万セット	800	766	771

### 3. 原燃料・フレート等の価格推移 (1) <2007.4月下旬時点>

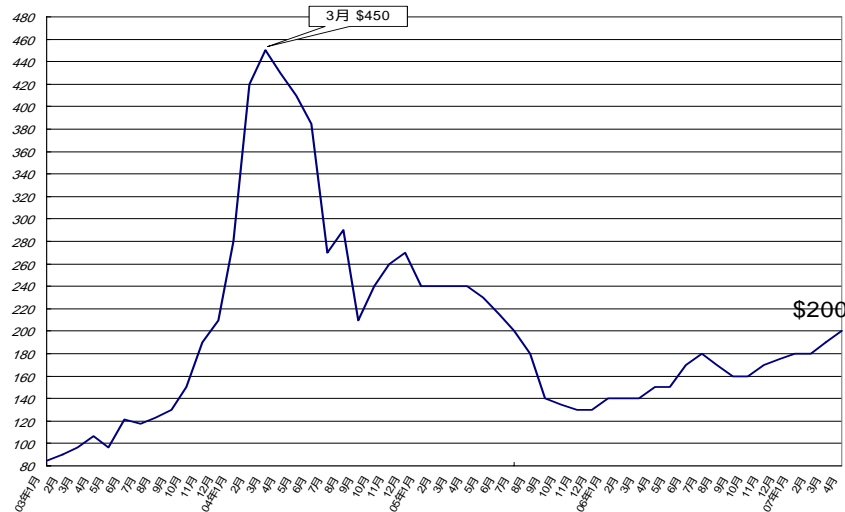
スクラップ価格 (US\$/t, CIF韓国)



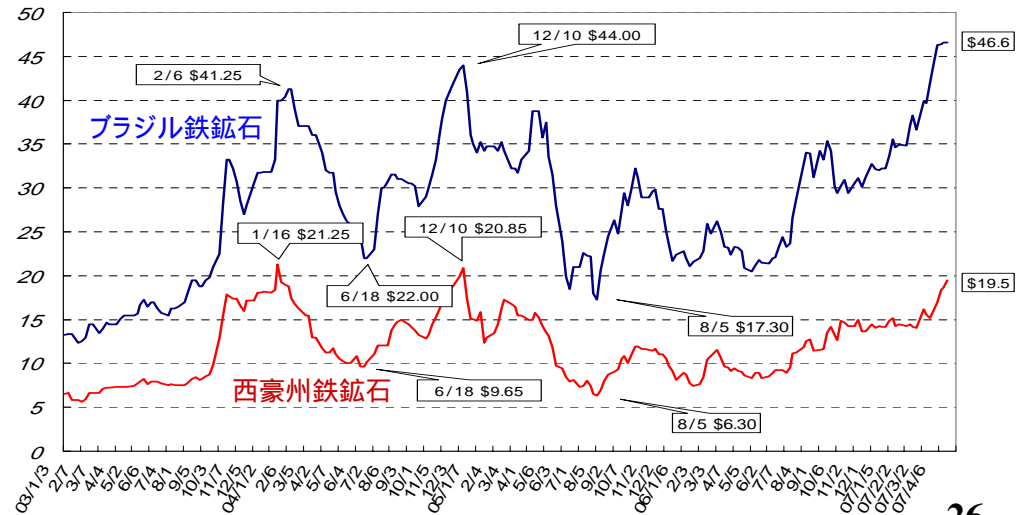
豪州一般炭スポット(US\$/t, FOB)



ヨークス(US\$/t, FOB)

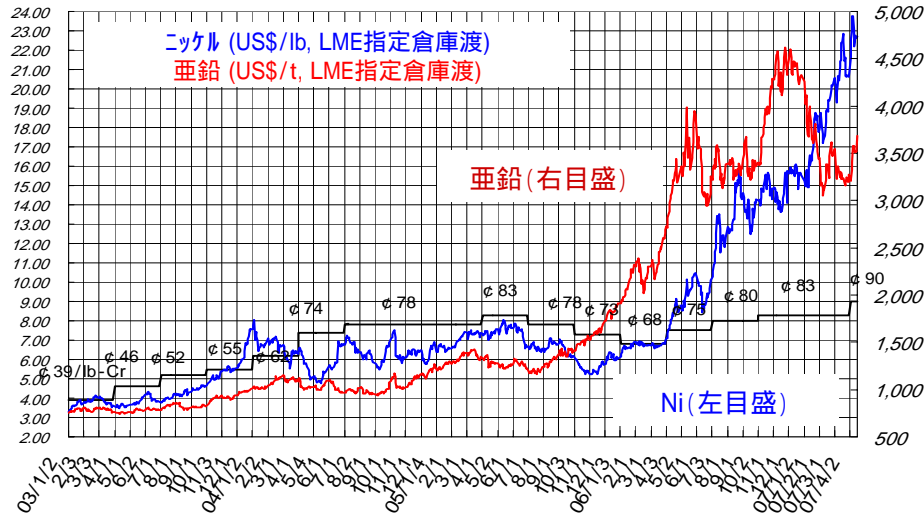


フレート(US\$/t ケーブ・サイズ'170千t型)

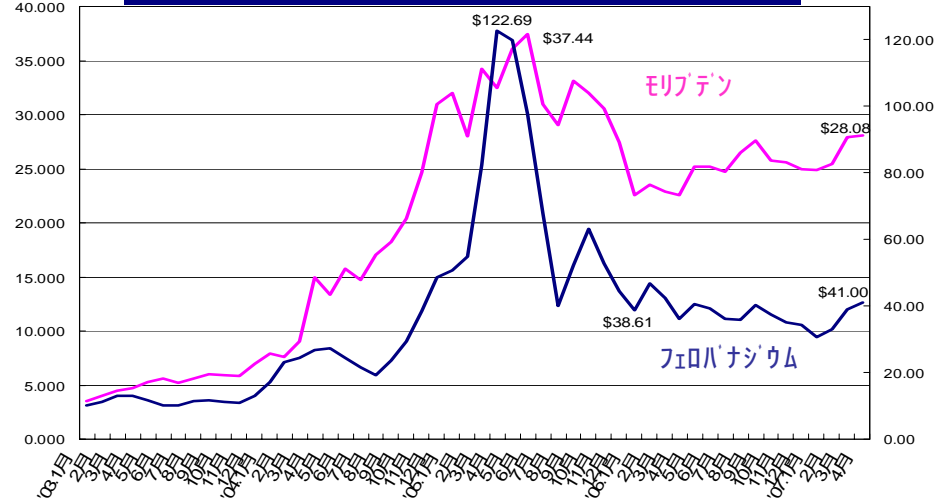


### 3. 原燃料・フレート等の価格推移 (2) <2007.4月下旬時点>

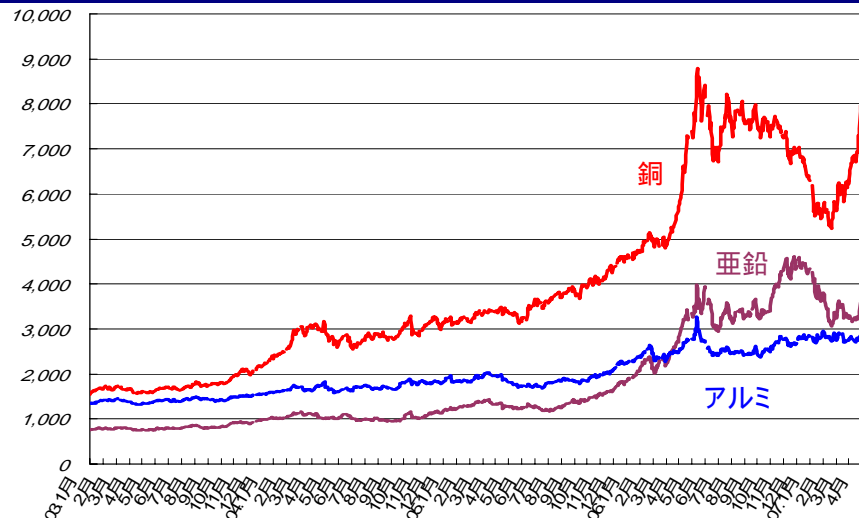
#### 非鉄金属



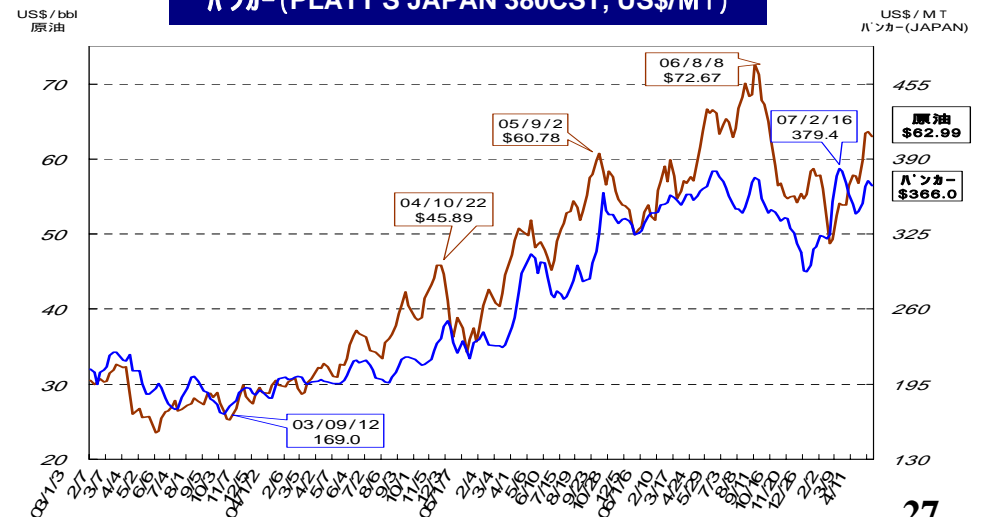
#### モリブデン(MWM US\$/lb-Mo) フェロバナジウム(MBM US\$/kg-V)



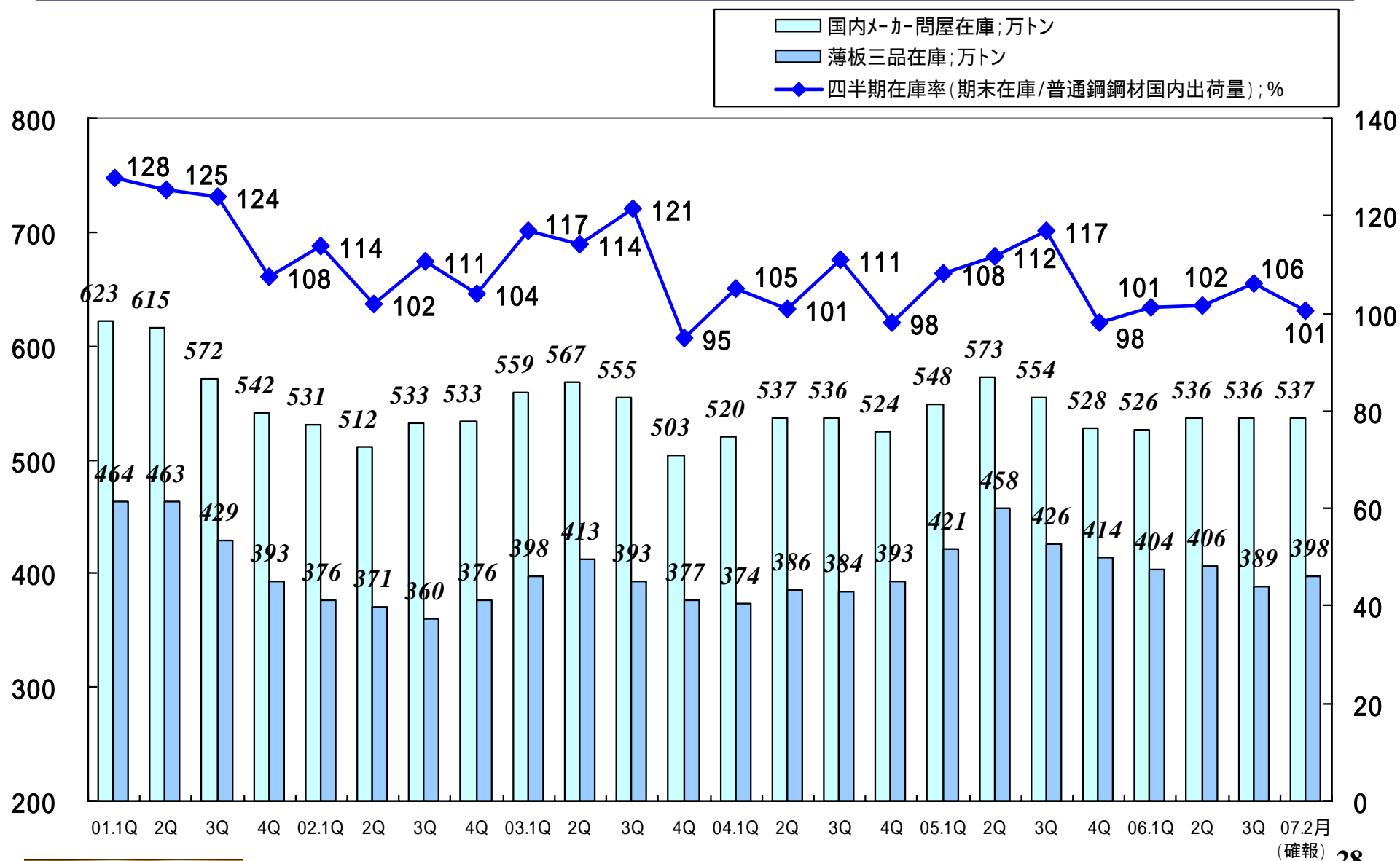
#### ベースメタル (US\$/t, LME現物指定倉庫渡)



#### 原油(OPECバスケット, US\$/バレル, 産油地渡) ハンカー (PLATT'S JAPAN 380CST, US\$/MT)



## 4. 国内在庫推移(メーカー間在庫・薄板三品在庫)



(確報) 28

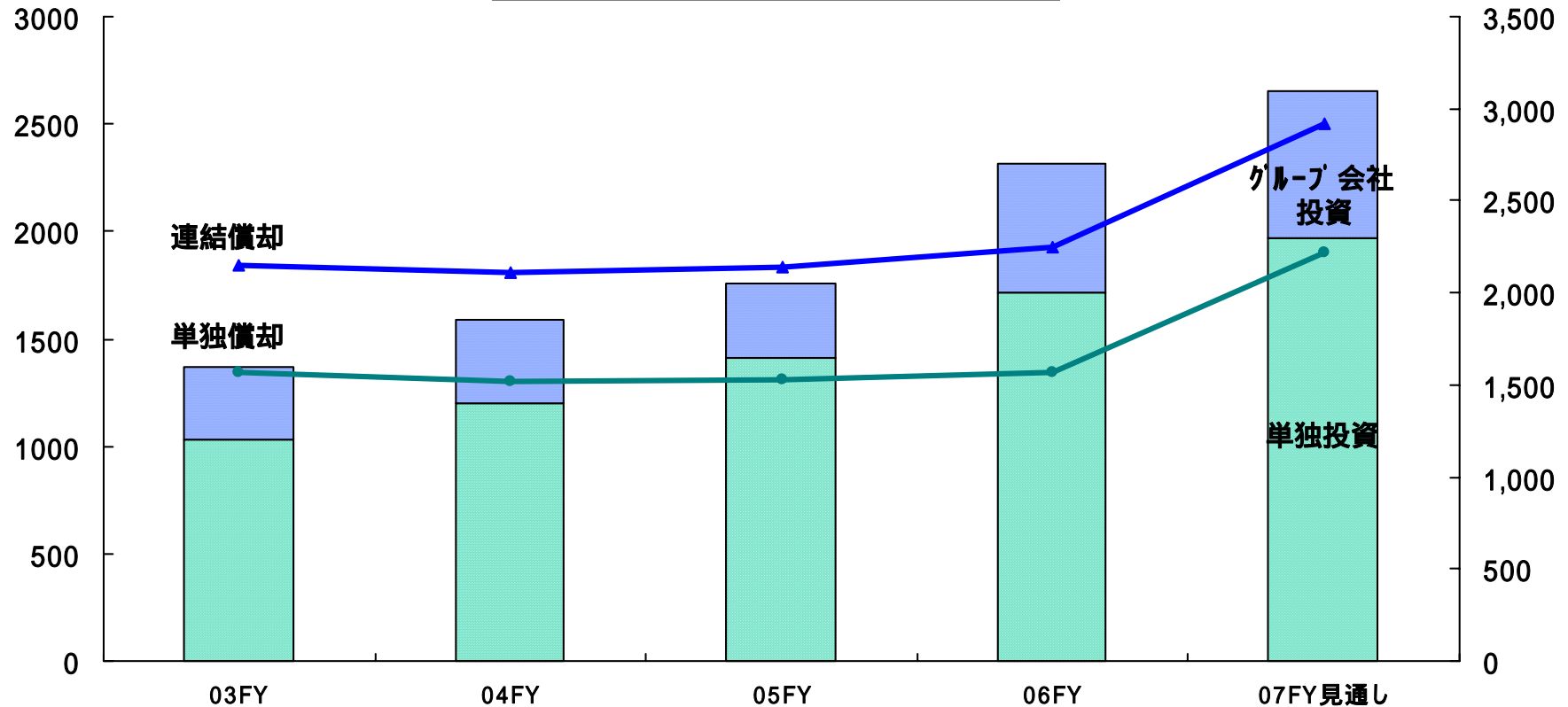
## 5. 設備投資・減価償却費

( )内は減価償却費	03年度実績	04年度実績	05年度実績	06年度実績	07年度見通し
連結	1,600 (1,840)	1,850 (1,805)	2,050 (1,833)	2,700 (1,925)	3,100 (2,500)程度
単独	1,200 (1,340)	1,400 (1,299)	1,650 (1,306)	2,000 (1,342)	2,300 (1,900)程度

減価償却(億円)

設備投資・減価償却費推移

工事ベース(億円)



## 6. 連結対象範囲

単位:社(Gr)	06年度末	増減	05年度末	04年度末	03年度末	02年度末
連結子会社	258社	+ 7	251	258	259	258
持分法適用 関連会社	67社	2	69	71	73	86
連結対象会社	325社	+ 5	320	329	332	344

2005年度末 2006年度末 グループ会社数増減 + 5社

増加 + 32社 ; ・新日鉄エンジニアリング、新日鉄マテリアルズ  
 (2006年7月、6事業セグメントによる連結経営推進体制構築)  
 ・山陽特殊製鋼(双方の競争力強化のための相互提携)  
 ・ウジミナス(南米屈指の鉄鋼メーカーとの一層の関係強化目的の持分法適用会社化) 他  
 減少 27社 ; 事業整理・統合

2002年度末 2006年度末 グループ会社数増減 19社

増加 + 88社 (連結子会社 + 72社、持分法適用関連会社 + 16社)  
 減少 107社 (連結子会社 72社、持分法適用関連会社 35社)

## 7. 主要上場グループ会社等損益

### 製鉄事業

(単位:億円)

			売上高	経常利益	当期利益
大阪製鐵 [上場]	連 (61%)	05年度実績	935	176	97
		06年度実績 (4/26 発表)	1,063	157	90
		07年度見通し	1,174	128	74
日鐵ドラム [上場]	連 (55%)	05年度実績	199	17	10
		06年度実績 (4/26 発表)	204	18	10
		07年度見通し	204	18	10
山陽特殊製鋼(単独) [上場]	持 (15%)	05年度実績	1,271	175	89
		06年度見通し (10/31 発表値)	1,320	150	80
日鐵商事(単独) [上場]	持 (39%)	05年度実績	9,754	83	34
		06年度実績 (4/27 発表)	10,639	86	43
		07年度見通し	11,500	80	35
太平工業(単独) [上場]	持 (37%)	05年度実績	1,443	58	41
		06年度見通し (11/17 発表値)	1,400	70	45
新日鐵住金ステンレス(単独) [非上場]	連 (100%)	05年度実績	2,627	171	106
		06年度実績 (4/27 発表)	3,442	393	231

### 非鉄事業

新日鐵化学 [非上場]	連 (100%)	05年度実績	2,985	224	131
		06年度実績 (4/27 発表)	3,187	263	112
		07年度見通し	2,640	220	n.a
新日鐵ソリューションズ [上場]	連 (67%)	05年度実績	1,483	123	74
		06年度実績 (4/27 発表)	1,564	143	81
		07年度見通し	1,650	150	83

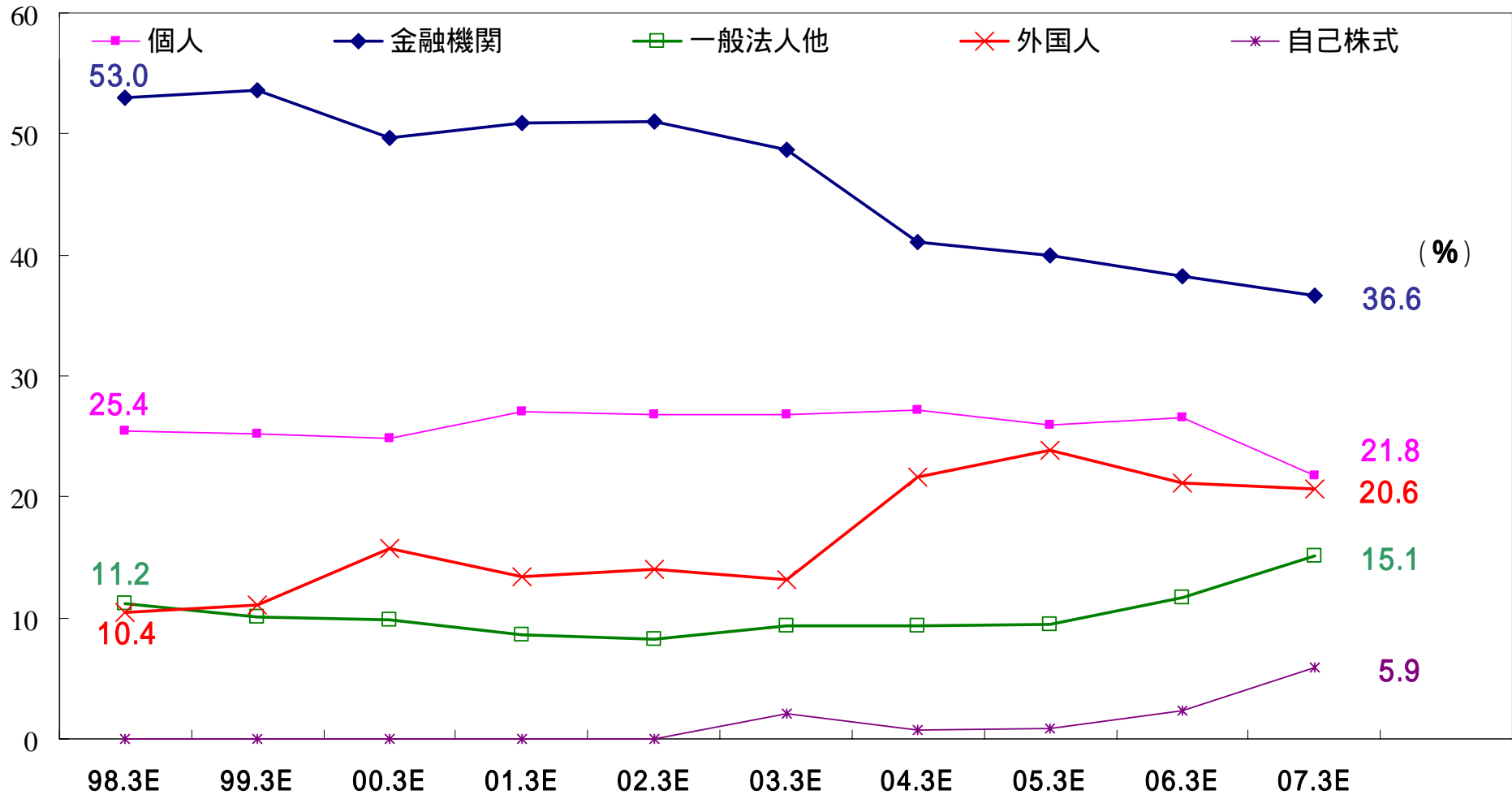
( )内は持分比率, 連 = 連結子会社、持 = 持分法適用関連会社



## 8. 直近の株式及び株主の概況

### 過去10年間の所有者別構成推移

07.3月末時点 発行済株式総数; 6,806,981千株 / 株主数; 412,484名



## 9. 主要財務指標推移

	03年度実績	04年度実績	05年度実績	06年度実績	07年度見通し
連結売上高(億円)	29,258	33,893	39,063	43,021	47,600
連結経常利益(億円) ＜一過性影響(除く高炉改修)・制度変更影響除く＞	1,728	3,714	5,474 ＜4,600＞	5,976 ＜5,600＞	6,000 ＜6,350＞
ROS(%) ＜一過性影響(除く高炉改修)・制度変更影響除く＞	5.9%	11.0%	14.0% ＜11.8%＞	13.9% ＜13.0%＞	12.6% ＜13.3%＞
ROA(%)	5.3%	10.1%	12.4%	11.5%	N.A.
EBITDA	2,758	5,586	7,491	8,074	8,500程度
連結株主資本(億円)	9,385	11,884	16,778	18,928	N.A.
連結有利子負債残高(億円)	15,612	12,822	12,238	12,130	12,000程度
D/Eレシオ	1.66	1.08	0.73	0.64	0.6程度
総資産(億円)	37,059	38,721	45,427	53,449	N.A.
営業キャッシュフロー(億円)	2,880	5,394	3,929	4,784	N.A.
製鉄事業コスト削減(累計)	+350	+700	+1,050	+1,400	+1,750
製鉄事業グループ会社損益改善(累計) 2002年度実績対比累計	+300	+850	+990	+1,190	+1,510

---

## V. トピックス

1. 自己株式取得
2. 連結経営強化の取り組み

# 1. 自己株式取得

< 2007年3月1日リリース >

機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の買い受けを実施

アライアンスの深化・拡大  
のための資本提携・  
各種戦略提携施策

グループ会社等  
の資本政策

資本効率  
の向上策等

当社普通株式： 1億5千万株(上限) = 発行済株式総数に対する割合 2.2%  
取得価額総額： 1,000億円(上限)  
取得期間： 2007年3月2日～9月28日まで

< 2007年4月13日 リリース >

当社普通株式： 800万株 東京証券取引所における指定金外信託による市場買付  
取得価額総額： 69億5,150万円  
取得期間： 2007年3月2日～3月31日まで

< 参考：上記取得後の保有状況 >

自己株式数 : 3億9千8百万株 = 発行済株式総数に対する割合 約5.8%  
発行済み株式総数 : 約64億株 (自己株式除く)

## 2. 連結経営強化の取り組み

### 事業統合・連結経営基盤強化

- 2006年 4月 日鉄住金ロールズ(株)：日鉄ハイパ-メタル(株)と(株)カトク(住友金属工業(株)の100%子会社)の圧延用鑄造ロール事業の統合
- 2006年 6月 日鉄東海鋼線(株)：中京製線(株)と(株)チタックの事業統合  
山陽特殊製鋼(株)：相互提携および持分法適用関連会社化(当社出資比率:15%)  
NSソーラ-マテリアル(株)：太陽電池用多結晶シリコン製造会社の設立
- 2006年 7月 新日鉄エンジニアリング(株)・新日鉄マテリアルズ(株)：会社分割による事業セグメント分社への事業承継
- 2006年 10月 日鐵物流(株)グループの事業再編  
当社と松菱金属工業(株)、宮崎精鋼(株)、(株)サンユウ等による中国での冷間圧造用鋼線製造販売会社設立
- 2006年 12月 日鉄住金鋼板(株)・日鐵住金建材(株)の発足：当社と住友金属工業(株)の両社グループにおける建材薄板事業と道路・土木商品関連事業統合  
ブラジル/ウジミナス社の持分法適用関連会社化(当社出資比率;1.7%)  
タイ/サイアム・ユナイテッド・スチールの連結子会社化(当社出資比率;44.7% 36.3%)  
タイにおける冷間圧造用鋼線製造販売会社 Nippon Steel Bar & CH Wire (Thailand) の設立
- 2007年 2月 中部鋼鉄(株)との戦略的提携合意(第三者割当増資引受によって当社出資比率;約5%)  
(1)両社生産設備の相互有効活用 (2)コストダウン推進のための相互協力  
(3)中部鋼鉄(株)の圧延ライン基盤整備に対する当社によるエンジニアリング協力<2007年1月リリース>
- 2007年 4月 日亜鋼業(株)と住友電気工業(株)の亜鉛メッキ鋼線子会社3社の統合 <2007年1月リリース>
- 2007年 7月 鈴木住電ステンレス(株)：鈴木金属工業(株)と住友電工スチールワイヤー(株)のステンレス鋼線事業の統合<基本合意は2006年5月リリース>  
新日鐵化学君津コ-クス事業の当社への統合(分社型吸収分割による事業承継)  
<2006年11月リリース>  
北海鋼機(株)の完全子会社化・棒線事業統合に向けた基本合意 <2007年3月リリース>

---

# 終了

本資料は、証券取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。